こども
子供のインターネットバイブル

あんない
案内いたします

40
ねん
年にわたって

文：Edward Hughes

絵：Janie Forest; Alastair Paterson

改作者：Lyn Doerksen

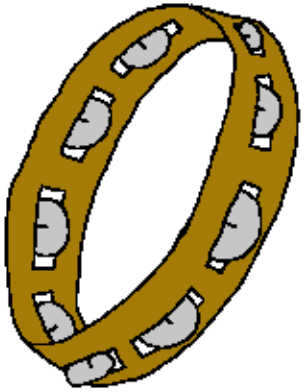
翻訳者：Yuko Kajiki

監修者：Dan Ellrick

出版社：Bible for Children
www.M1914.org

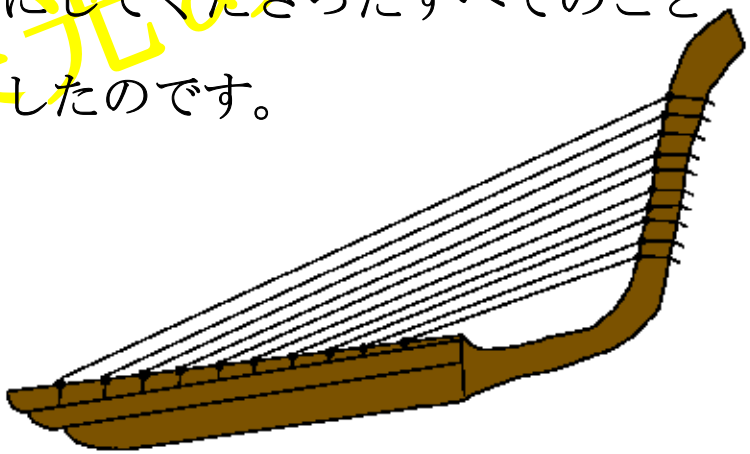
©2021 Bible for Children, Inc.

許可：　他人に売らない限り　このお話のコピー、又はプリントは、許可されています。



神さまが、イスラエルの人々をエジプトから救い出されたときです。「さあ、みんなで神をほめたたえよう！」こう言って、モーセは人々をみちびきました。また、かれは、神さまをたたえる歌も作りましたよ。「主にむかって歌おう！すべてに勝たれる主が、光 かがやくように。」モーセは、神さまがイスラエルを救うためにしてくださったすべてのことをよろこんで、賛美したのです。

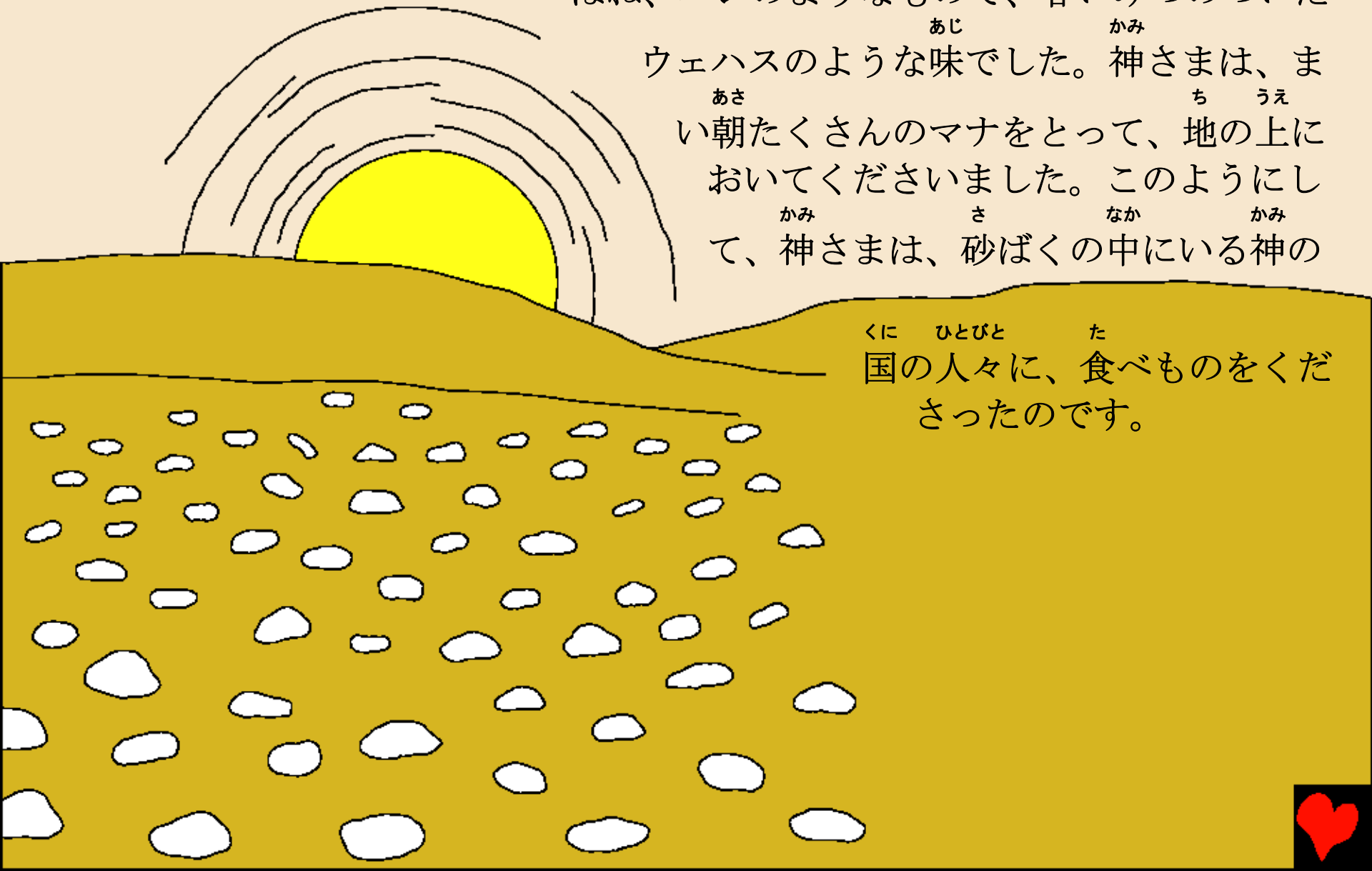
ハレルヤ！
神に栄光あれ！



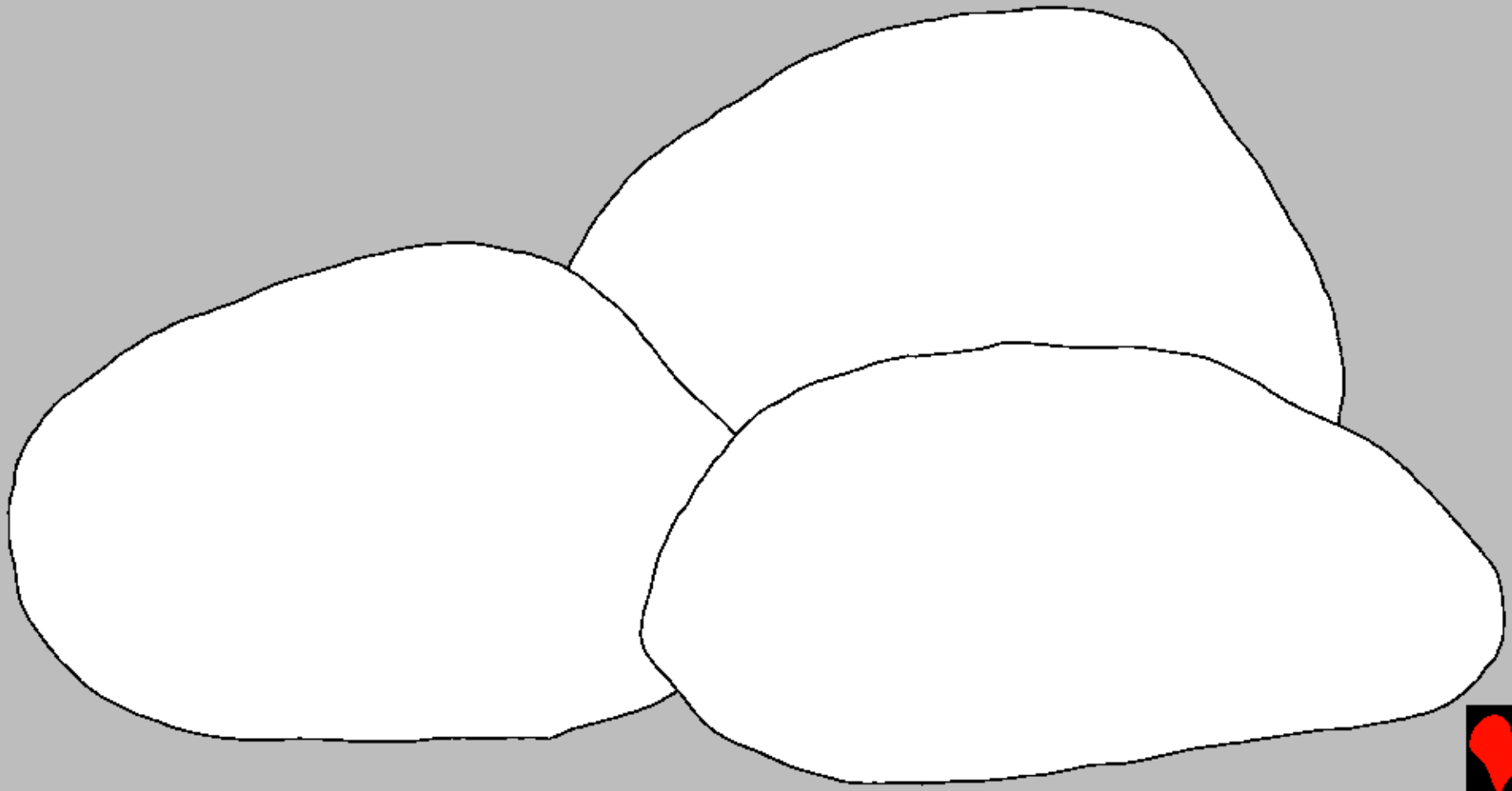
さばくの中を三日も歩きつづけた人々は、もうのどがカラカラ。「あっ、水だ！」やっと水たまりを見つけました。けれどその水は、にがくて飲むことはできません。「のどがかわいて、死にそうだよ。」みんな神さまに、お祈りするどころか、文句ばかり言っています。でも
ね、やさしい神さまは、みんなの気持ちがよくわかっていらっしゃいました。そのにがい水をおいしい水にしてくださったのです。

人々は何もかもいやになり、ブツブツ不平ばかり言っているようです。「もし、エジプトにいたらね、食べるものがたくさんあったんだよ。こんな砂ばくの中じゃ、おなかがすいて死んじまうよ。いったい、どうすりゃいいんだ。」みんなこう言って、なげきました。その夕方、神さまはウズラという鳥を、人々に送ってくださいました。みんなは、そのウズラをかんたんにつかまえることができましたよ。

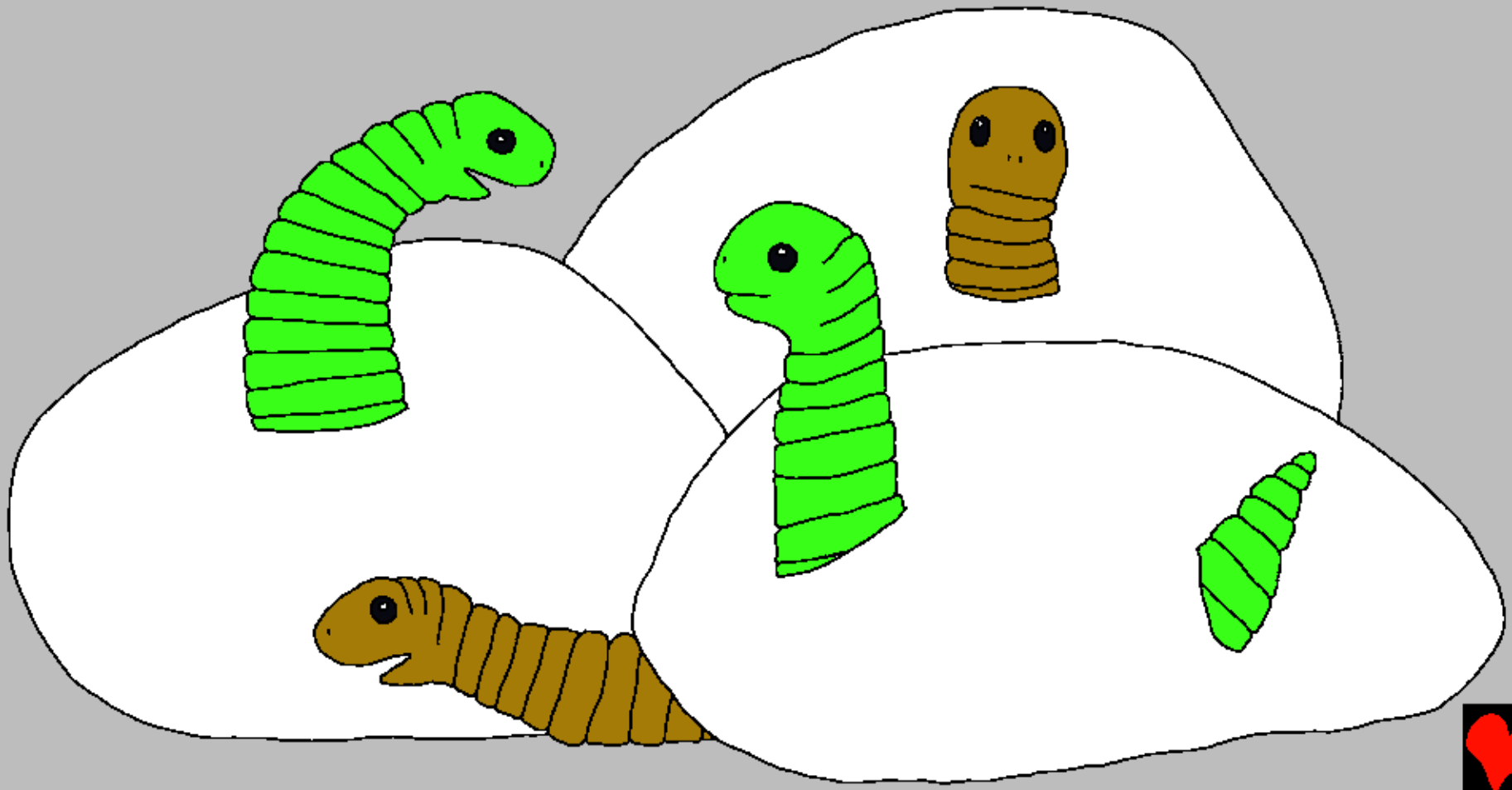
また、つぎの日の朝、神さまはみんなにマナをくださいました。マナっていうのはね、パンのようなもので、甘いみつのついたウェハスのような味でした。神さまは、まい朝たくさんのマナをとって、地の上においてくださいました。このようにして、神さまは、砂ばくの中にいる神の国の人々に、食べものをくださったのです。



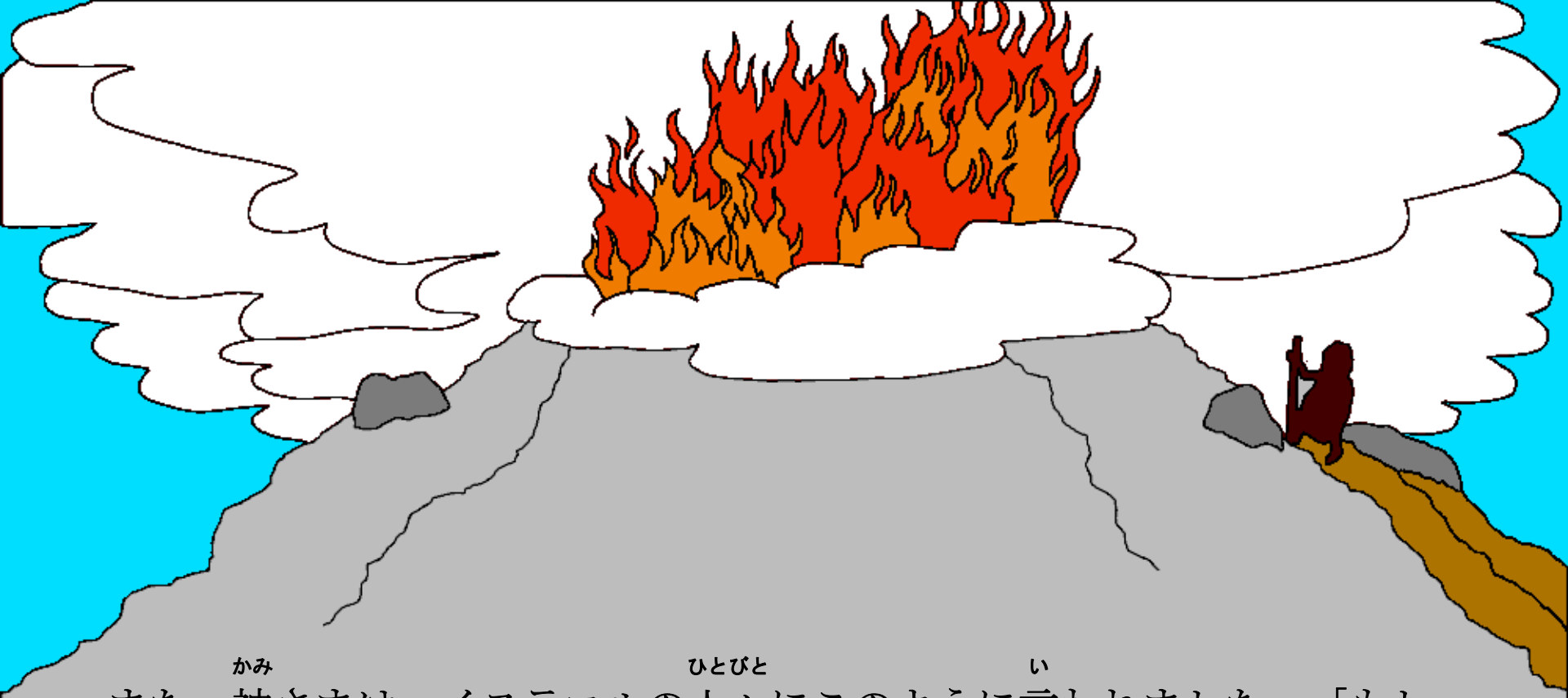
そこで人々は、みんなに新しい食べものを、まいにち用意してくださる神さまを、また信じるようになりました。でもね、まだ神さまを信じられない人たちもいますよ。かれらは、たくさんのマナを、かきあつめています。「あすの朝になったら、もうくさってしまいますよ。」って神さまが、言われているのにね。



やっぱり、神さまの言われたとおりです。きのうのマナはくさってしまい、ウジ虫でいっぱいです。でも安息日のマナは、だいじょうぶ。そのとくべつな日、七日目は、みんなゆっくり休んで、前の日のマナをたべることができたのです。



神さまは、砂ばくの中にいるイスラエルの人々に、いつもたっぷりの水や、食べものを、用意してくださいました。それに、かれらをやっつけようと攻めてくる他の国の人たちからも守ってくださいました。
アマレクがいくら攻めてきても、びくともしません。モーセが神さまの力を心から信じつづけているかぎりはね。

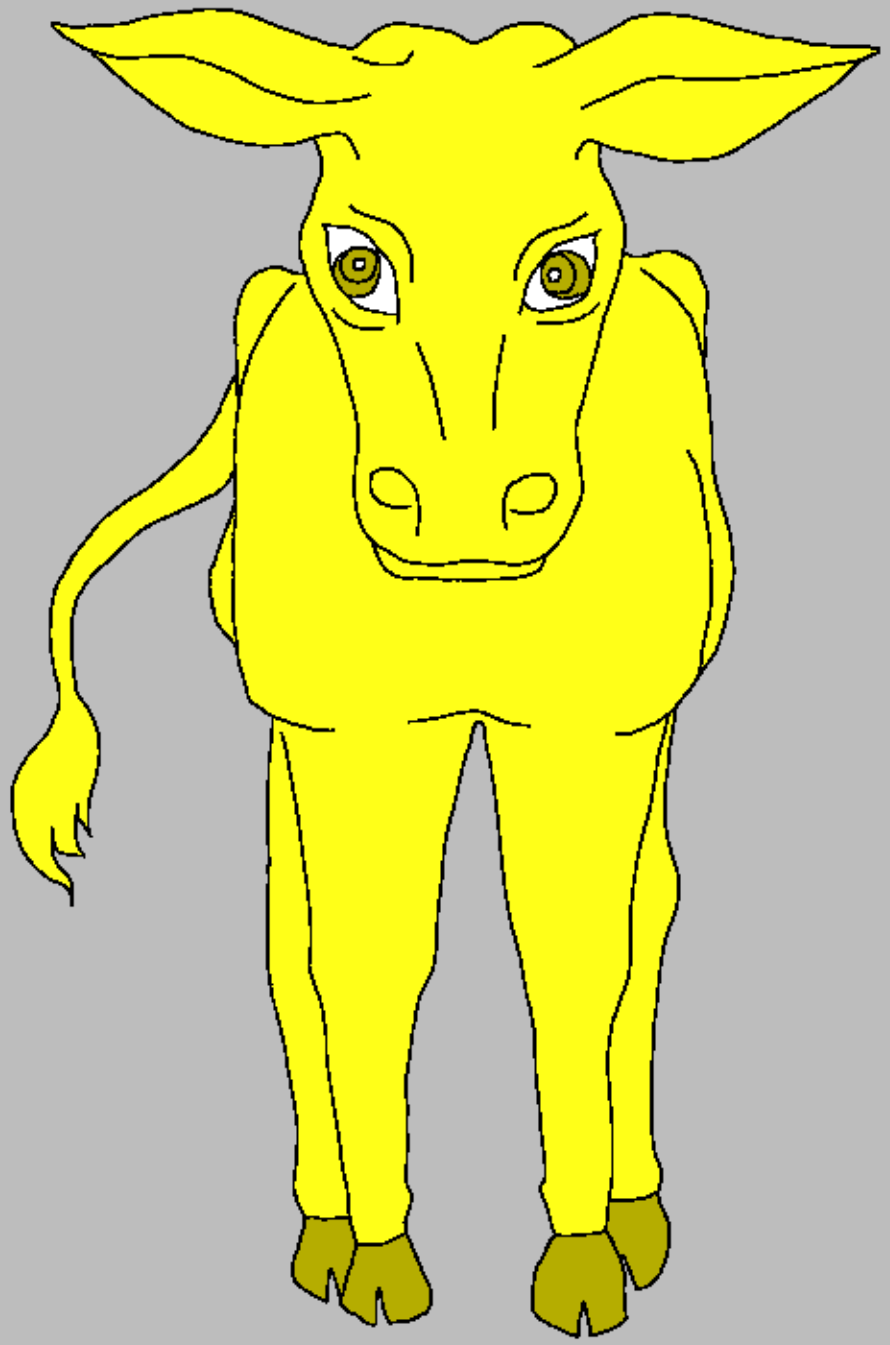


また、神さまは、イスラエルの人々にこのように言われました。「もし、あなたたちが私のことばにしたがうのなら、私のとくべつな民になるであろう。」「神さまの　おっしゃることだったら、何でもそのとおりにします。」人々は、モーセにこう言いました。それから、かれらはみんなでシナイ山のふもとにやってきて、モーセが神さまに会いにいっている間、そこでモーセの帰りをずっとまっていましたよ。

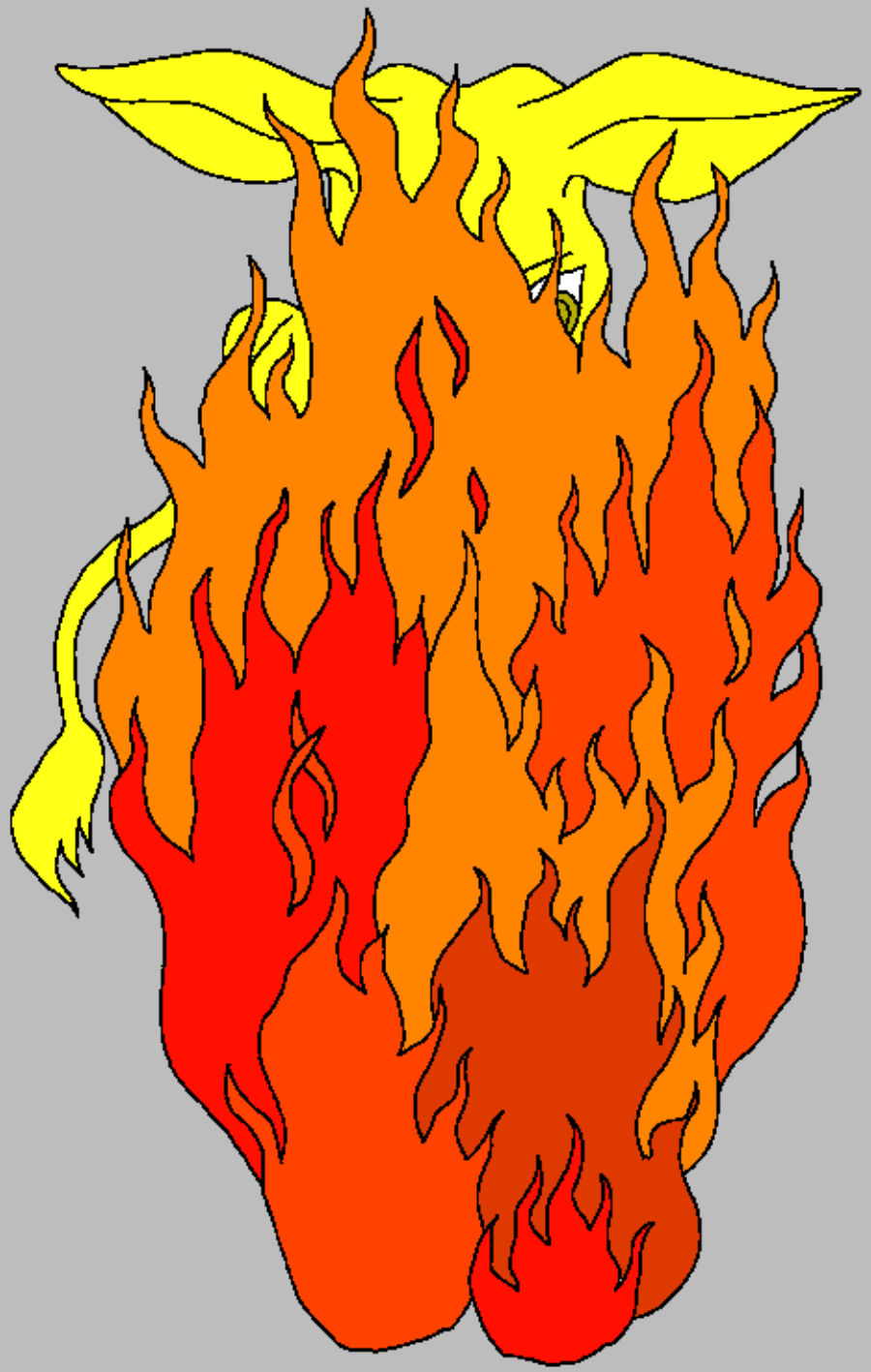
モーセは、４０日の間、山の上でずっと神さまといっしょにすごしました。そこで神さまは、石でできている二つの厚い板に、十戒という十のやくそくを書かれました。それはね、神の国の人々がどのように正しく生きるかについて、神さまがモーセにくださったことばでした。

1 あなたは、わたしのほかに
神(かみ)があってはならない。
2 自分(じぶん)たちで、像(ぞう)をつくり、
おがんではならない。
3 主(しゅ)のなまえを、かってきままに
呼(よ)んではならない。
4 安息日(あんそくび)をおぼえて、聖(せい)なる
日(ひ)としなさい。
5 あなたの父と母(ちち　はは)を、
うやまいなさい。

6 あなたは、ころしては
ならない。
7 あなたは、かいいんしては
ならない。
8 あなたは、ぬすんでは
ならない。
9 あなたは、うそをついては
ならない。
１０あなたは、他(た)の人(ひと)のもを、
ほしがってはならない。



さて、モーセがシナイ山で神さまといっしょにいたときのことです。イスラエルの人たちは、なにかとんでもないことを、してしまいましたよ。それはね、かれらが、アロンにたのんで金の子牛をつくったことです。そして、かれらはその子牛を神さまのかわりに、礼拝しはじめたのです。神さまは、たいそう怒られました。もちろん、モーセもです。



その子牛と、まわりでおどっている人々を見たモーセは、もうカンカンです。かれは、石の板をじめんになげつけました。金の像もばらばらにこわしてしまいました。そして、その子牛を賛美している悪いやつらを、ころしてしまったのです。

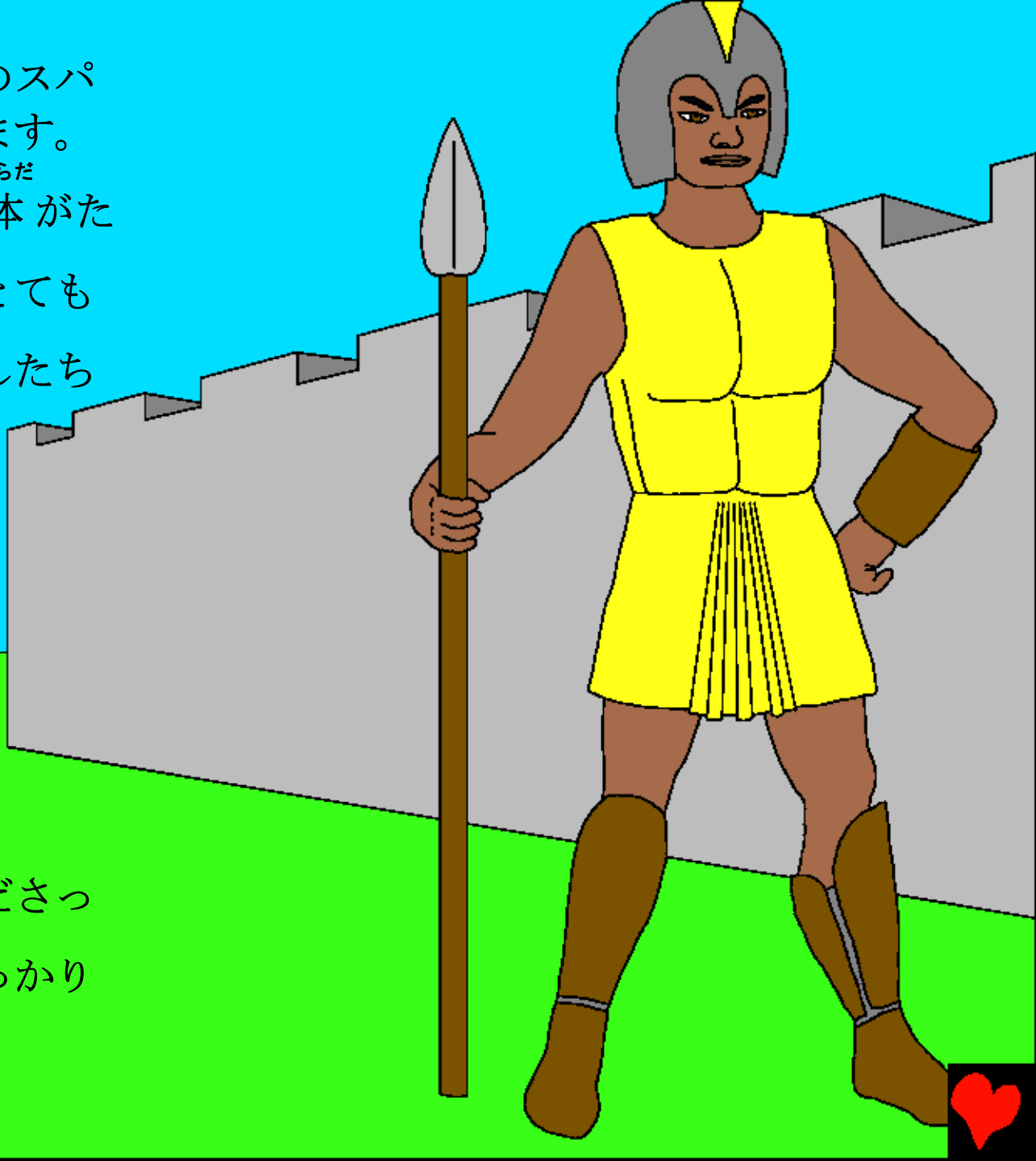
神さまは、また新しく二つの石の板をつくってくださいました。それからモーセに、まくやをたてるように、言われました。それはね、まわりがさくでかこまれている大きなテントのようなものです。そこで、神さまは、かれの民といっしょに住もうとされました。人々は、そのまくやで神さまを賛美しました。くもの柱と火は、神さまがみんなといっしょにいらっしゃることを、あらわしているのですよ。

さて、人々はだんだんカナンに近づいてきました。そこで、モーセは１２人のスパイをカナンの地におくりました。それは、神さまが、かれの民に用意してくださったやくそくの地がどんなところかしらべるためでした。スパイは、みんなうなずいてこう言いました。「すばらしいところだよ。」

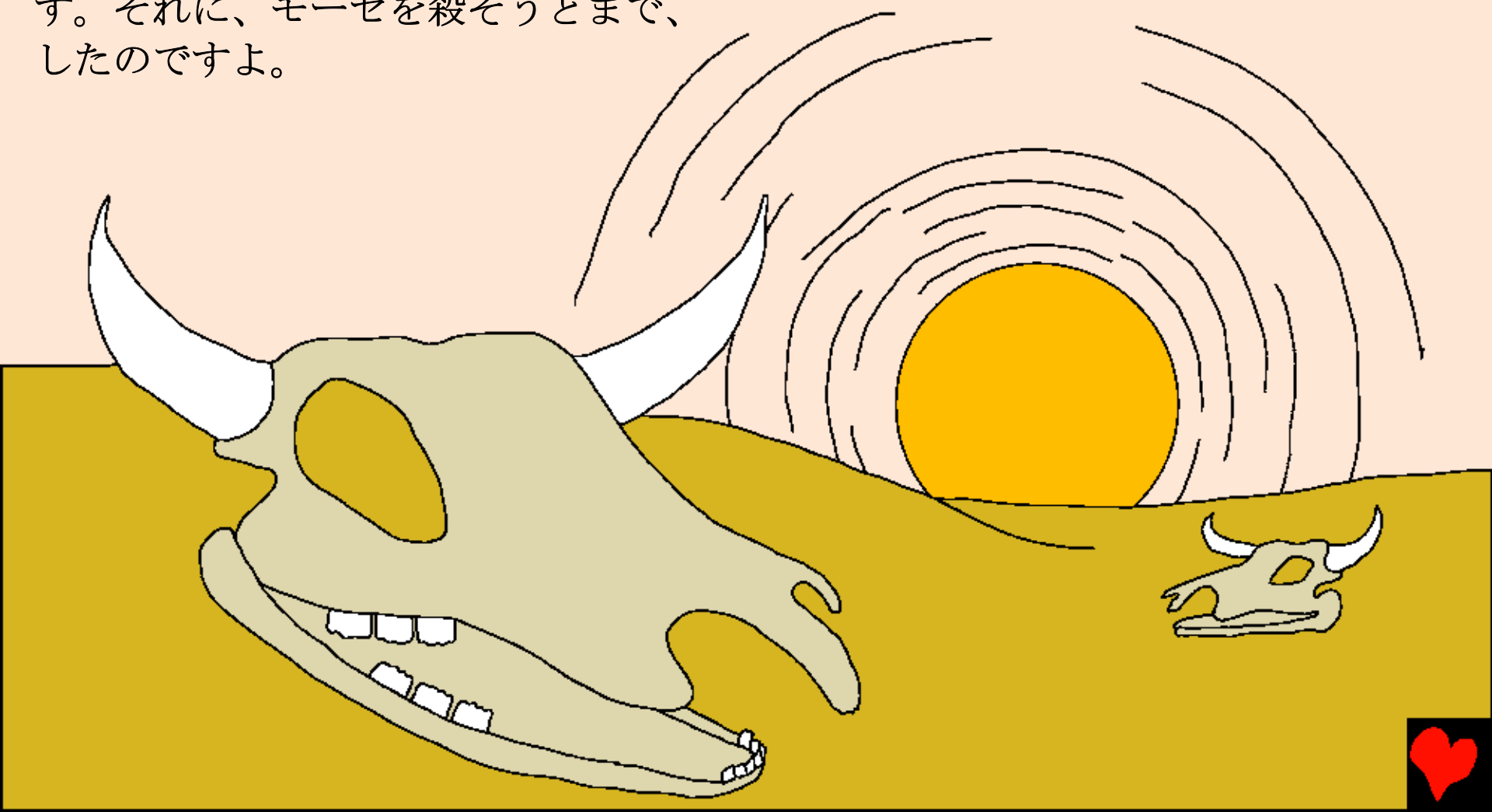
この中で、二人のスパイ、ヨシュアとカレブだけこう信じました。神さまが、助けてくださったら、そのすばらしい地を勝ちとることができるんだってね。

ところが、あとの１０人のスパイたちは、こわがっています。

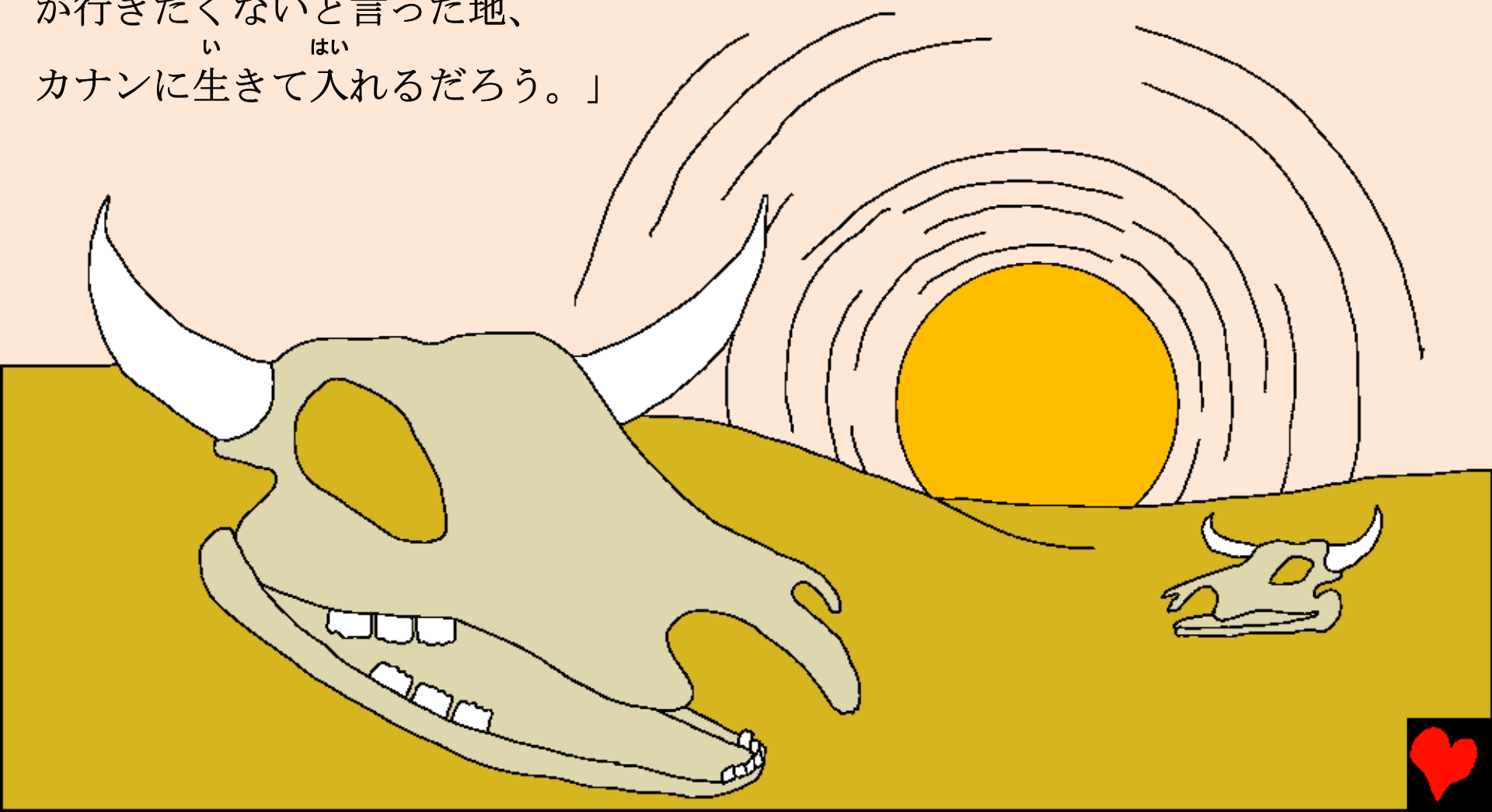
「その土地の人たちは、体がたいへん大きくて、みんなとても強そうな人ばかり。わたしたちは、そんな土地をうばいとることなんて、できっこないよ。」とぶつぶつ言いました。かれらは、自分たちをエジプトから救いだし、自由にしてくださった神さまのことなど、すっかり忘れてしまっています。



さて、人々はみんな、どちらにしたがったのでしょうか？神さまを信じられない１０人のスパイの方についていってしまったのです。「さっさとエジプトに戻ろうじゃないか。」人々は、わめきさけび、エジプトへもどる用意をはじめたのです。それに、モーセを殺そうとまで、したのですよ。



神さまは、モーセの命をまもってくださいました。それから、人々にむかってこう言われました。「４０年にわたって、おまえたちは、このあれ地をさまよいつづけるであろう。ただ　カレブ、ヨシュアそして子供たちだけが、おまえたちが行きたくないと言った地、
カナンに生きて入れるだろう。」



４０年にわたって

神さまの御ことば、聖書に記されているおはなしです。

出エジプト記 15 章 — 民数記 14 章

あなたの御ことばが開かれると、光が与えられます。

詩篇 119:130

おわり

この聖書物語は、私たちをつくってくださったすばらしい神さまについて、
おはなししています。神さまは、あなたが、神さまのことをしってほしいと、
思っていらっしゃるのです。

神さまは、私たちが、よくないことをしてしまったことを、しっていらっしゃいます。それを、神さまは、罪とよばれています。その罪のむくいは、死です。

けれども、神さまは、あなたをとても愛していらっしゃいますので、ただ一人のみ子イエスさまを、この世に送ってくださいました。そしてあなたの罪のために、十字架上で亡くなられたのです。けれどもそれから、イエスさまはよみがえられ、天国のいえへ、もどられたのですね。もし、あなたがイエスさまを信じ、ゆるしてくださいとおねがいするなら、イエスさまは、ゆるしてくださいます！イエスさまは、今、あなたの所へ来て、あなたのこころの中に住んでくださいます。そして、いつまでもイエスさまといっしょに生きることができますよ。

もし、あなたが、これがほんとうだと信じるなら、神さまにこう言ってください。

愛する神さま、私は、あなたが神さまと信じます。あなたは人となり、私たちの罪のために亡くなってくださいました。そして、よみがえって、いま生きて
いらっしゃいます。どうか、私のこころの中に来て、罪をゆるしてください。それで、私は今、あたらしい命をいただけます。そして、いつか、あなたの所へ行き、いつまでもあなたといっしょにいることができるのです。あなたにしたがえますよう、あなたの子として生きることができますよう、たすけてください。アーメン

まいにち、聖書をよみ、神さまとおはなししましょう！ ヨハネによる福音書３：１６